

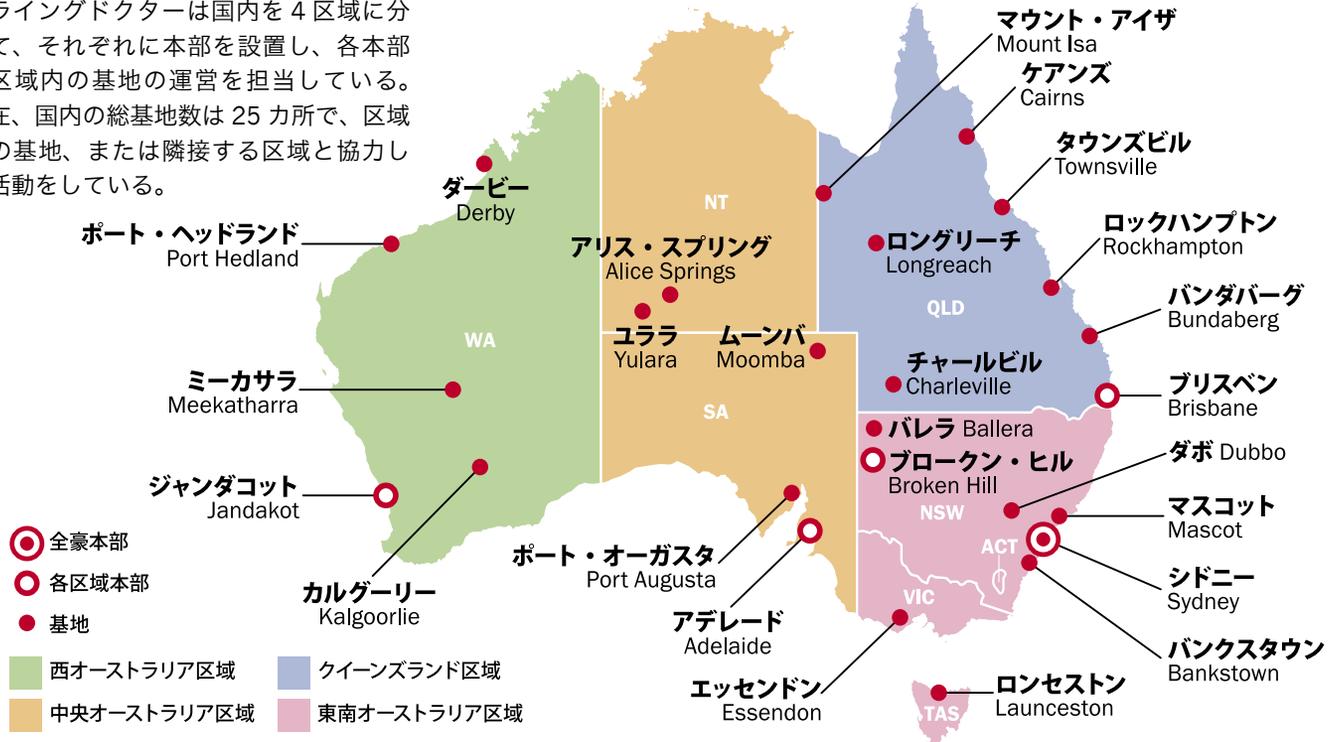
フライングドクターの活躍



フライングドクターは現在、オーストラリア全土にわたる活動で、内陸部や遠隔地に暮らす人々の健康をサポートしています。ここでは、フライングドクターの活躍区域、そしてその実績を紹介します。

活動区域

フライングドクターは国内を4区域に分けて、それぞれに本部を設置し、各本部は区域内の基地の運営を担当している。現在、国内の総基地数は25カ所で、区域内の基地、または隣接する区域と協力して活動をしている。



フライングドクターの実績

年間365日24時間活動しているフライングドクターの「できるだけ多くの人命を救助する」という熱意と、そこから生まれる実績は毎年発表される活動記録にはっきりと記されている。

2006年度活動記録

(2005年7月1日～2006年6月30日 活動範囲7,150,000平方km)

	1日平均	年合計
患者数(人)	650	237,143
航空救助数(人)※	94	34,203
飛行距離(km)	56,008	20,443,074
無線/電話診察数(回)	211	77,135

航空機数..... 50機
 基地数(救助用飛行機を所持し、施設内で医療サービスも行う) ... 22カ所
 医療施設数(施設内での医療サービスのみ) 4カ所
 その他の施設数(営業、資金調達、広報、運営などを受け持つ施設) ... 4カ所
 従業員数(106人のパートタイムスタッフを含む)..... 628人

※ 病院間の移動を含む

RFDS Annual Report 2006より

西オーストラリア州のフライングドクター

州内に5つの基地がある西オーストラリア(WA)州を担当するWA区域は、国内最大の250万平方kmの面積を担当している。1日平均17人を緊急搬送し(年間では約6,500人)、定期診察などの緊急救助以外の活動を含めると、サービスの対象となる人数は年間約55,000人にも上る。WA区域は11機の飛行機を保有し、合計で年間550万kmを飛行、その距離は月まで約7往復しているのと同距離である。活動予算は年間約3,600万ドルで、政府からの援助金や寄付金などで成り立っている。本部はパース南のジャンダコットにある。

コラム エンジェルフライト

エンジェルフライトとは、都市部から離れた場所で暮らす人のうち、都市部の病院などで専門的な治療が必要だが、経済的、または身体的な理由で行くことができない人々に、飛行機による無料の移動手段を提供する。フライングドクターとは医療関連の活動に携わらない点で異なる。